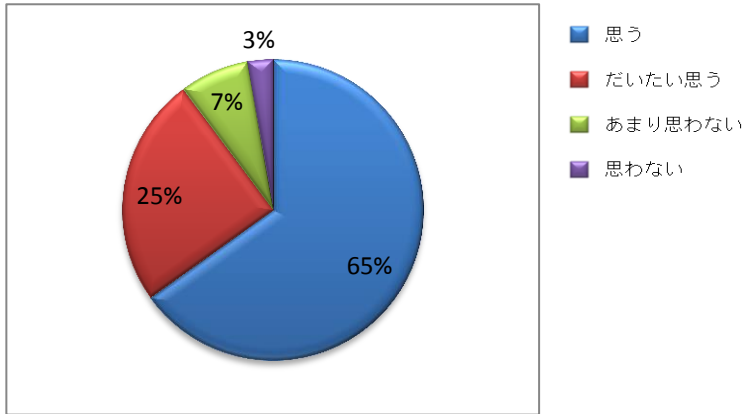


1 学校満足度

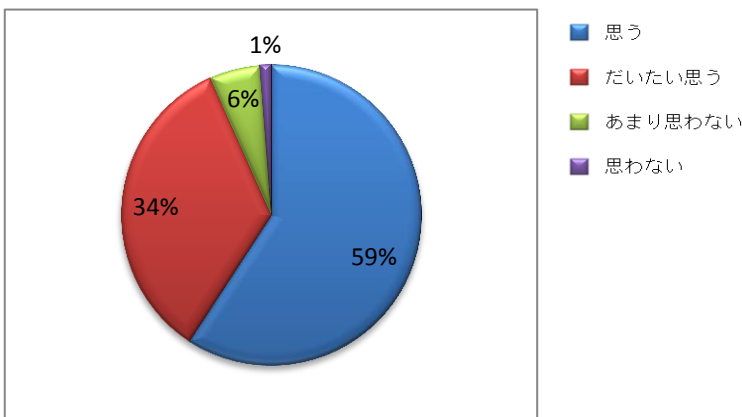
(1) 学校は楽しいですか。



【考察】

9割の児童が学校生活を前向きに受け止めて満足をしている。保護者との連携を密にし児童への声掛けを意識したり、学年単位の活動を取り入れたりして共通した指導を心がけている成果が現れている。しかし、満足と受け止めていない一割の児童への配慮をしながら更に努力していきたい。

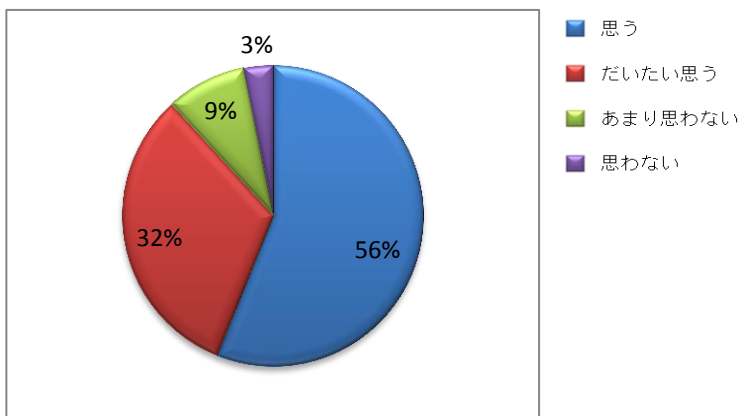
(2) 先生は勉強を分かりやすく教えてくれますか。



【考察】

9割以上の児童がわかりやすいと答えている。日々の授業で学習課題を明示したり、まとめの時間が十分とれるよう時間配分を意識して進めている結果が現れている。「思う」と受け止めている児童を6割から更に多くなるように個々に応じた授業を工夫して進めていく。また、7%の児童をどのように支援していくのかを考えていく。

(3) 先生は、困った時に相談に乗ってくれますか。

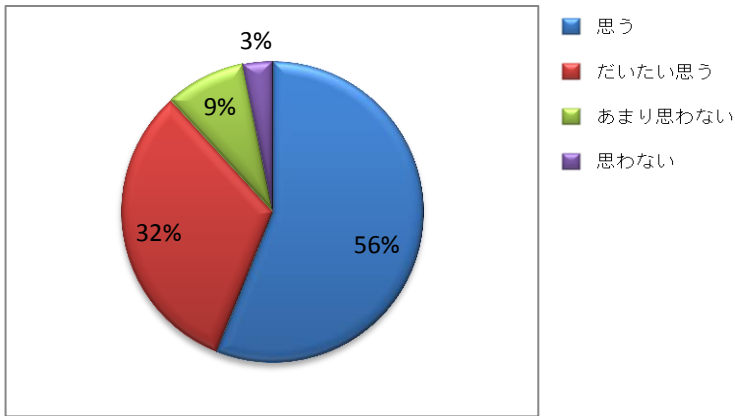


【考察】

多くの児童が相談にのってくれると答えている。児童の話をよく聞いたり、非難されがちな児童の行動を代弁したり、トラブルがあった場合は両方の気持ちを聞くなどの指導を心がけるなど、今後も児童に寄り添った生徒指導をしていく。

2 学 習

(1)学習に進んで取り組み、自分の考えを友だちに伝えていますか。

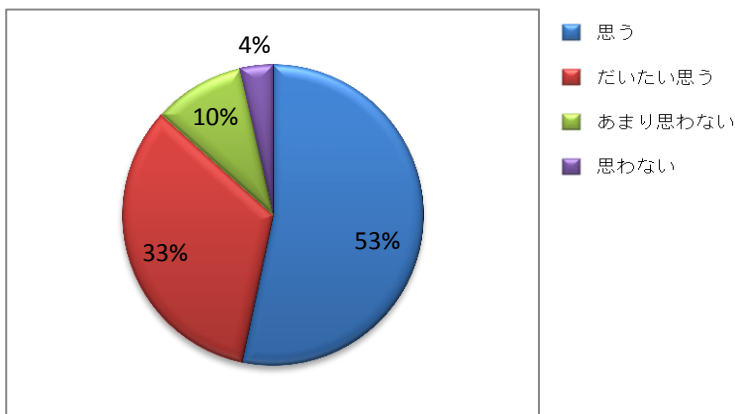


【考察】

昨年と比較すると「思う」と答えた児童が2割以上増えており、「思わない」と答えた児童が18%から12%に減っている。授業の中でミニホワイトボードを活用して児童同士で意見交換をする場面を設定したり発表しあったりしながら、今後も塩田西スタイルの授業を進めていくことにより、更にわかりやすい授業を進めていく。

3 自尊心

(1)先生や友達は、頑張っていることを褒めたり励ましたりしてくれますか。

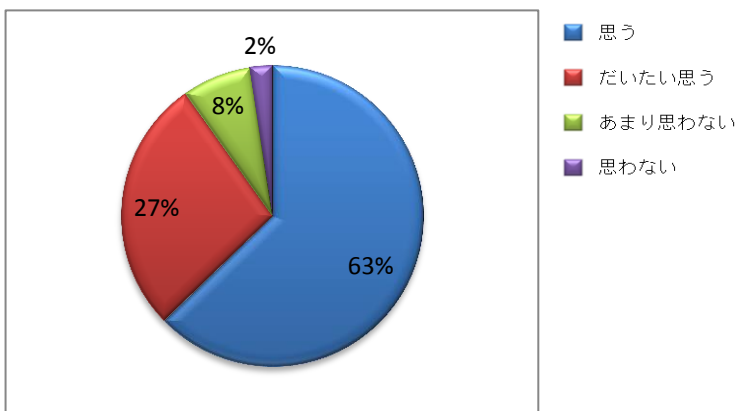


【考察】

児童ががんばっている姿をしっかりと認め、ほめたり励ましたりする機会を増やしていく。また自分の考えに自信が持てるよう、認め合う声掛けを心がけていく。その認める言葉も工夫し、子どもの心に届くようにしていく。

4 心と体

(1)学習や運動で最後まで諦めずに取り組んでいますか。



【考察】

昨年と比較すると、児童も職員も粘り強く取り組んでいるという意識が高まっている。今後も担任の思いを児童に伝えたり児童の思いも聞いたりしながら、目指す姿を共に共有し取り組んでいく。